

# 「小泉家に残る戦争」展

2016年7月29日(金)～8月28日(日) 昭和のくらし博物館 談話室ほか

敗戦から70年以上が経ち、長いこと私たちが守ってきた憲法9条が危なくなってきました。現政権は日本を“戦争ができる国”へと変えようとしているのではないのでしょうか。小泉家にはささやかですが戦争を物語る資料が残っています。これをご覧になることで、戦争がいかに愚かしく恐ろしいものであるか、改めて考えるきっかけになればと願っております。

この夏も、昭和のくらし博物館では、館内まるごと使って戦時中のくらしを紹介した特別展「小泉家に残る戦争」展を開催いたします。関連のトーク「その時、小泉家は」、そして企画展「パンと昭和」と連動したギャラリートークとパン焼き実験「戦中戦後のパンのおはなし」もおこないます。あの頃のパンを噛みしめてみてください。



会期中は、当館内全体で戦時下のくらしを体験していただけます。

## 特別展関連トーク「その時、小泉家は」

8月14日(日)・27日(土)

\*いずれも午後2時から3時まで(予定)  
予約不要、入館料のみでご参加いただけます

小泉家三女 小倉紀子が、小泉家のくらしを軸に当時の時代背景をからめて戦中戦後の様子を語ります。戦争直後の代用食だったパンの試食もあります。



長女(小学5年)が集団疎開に出発する日、写真館で撮った小泉家の家族写真(昭和19年8月15日)

## 企画展「パンと昭和」展関連トーク&実験 「戦中戦後のパンのおはなし」

8月21日(日) 午後2時から4時まで(予定)

会場：鶴の木特別出張所(当館から徒歩1分)  
参加費：500円(当館にもご入館いただけます)  
\*友の会会員は300円/協会員は無料  
要予約：下記のメールアドレス・電話・FAXにお申込下さい

トーク「代用食の自家製パン」  
(企画展研究メンバー 渡辺由美子氏)  
実験「電極式パン焼き器で当時のパンを焼いてみよう」  
(神奈川大学理学部 青木孝先生)



## 昭和のくらし博物館

開館日：金・土・日・祝日 (9/2・金～9/4・日は臨時休館)

開館時間：午前10時～午後5時

\*お盆中も上記の通り開館いたします

入館料：大人 500円 小学生～高校生 300円

〒146-0084 東京都大田区南久が原 2-26-19

<http://www.showanokurashi.com>

[mail@showanokurashi.com](mailto:mail@showanokurashi.com)

tel/fax 03-3750-1808 (電話でのお問合せは開館日の開館時間中にお願います)

